

平成 28 年 3 月 1 日

就職御担当者様

国立国会図書館
総務部人事課任用係

平成 28 年度職員採用試験案内及びポスターの送付について

時下、貴学益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当国立国会図書館の活動につき、格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

当館では、4月1日（金）から、平成28年度国立国会図書館職員採用試験の受験申込みの受付を開始いたします。つきましては、採用試験案内、受験申込書及び広報用ポスターを送付いたしますので、学生の皆様への周知方よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

○総合職試験・一般職試験（大卒程度試験）

例年実施している試験です。文理問わず多様な人材を求めていますので、人文科学、社会科学のみならず、自然科学を専攻する学生まで、広く周知していただけますと幸いです。

○施設設備専門職員採用試験（大卒程度試験）

施設設備の維持及び管理等に関する業務等を行う技術系職員を採用する試験です。電気、機械、建築を専攻する学生を中心に周知していただけますと幸いです。

※3月25日（金）に当館関西館にて本試験に係る説明会を実施します。ポスターを同封いたしますので、合わせてご周知のほどお願い申し上げます。

ご不明の点がございましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

(問合せ先)

国立国会図書館総務部人事課任用係

〒100-8924 東京都千代田区永田町 1-10-1

E-mail saiyo@ndl.go.jp

Tel 03 (3506) 3315 (直通)

平成28年度 国立国会図書館職員採用試験案内

総合職試験・一般職試験（大卒程度試験）

	総合職試験	一般職試験（大卒程度試験）
受験資格	1. 昭和62年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者 2. 平成8年4月2日以降に生まれた者で次に掲げるもの a. 学校教育法による大学を卒業した者又は平成29年3月までに卒業する見込みの者 b. 館長がaに掲げる者と同等の資格があると認める者	1. 昭和62年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者 2. 平成8年4月2日以降に生まれた者で次に掲げるもの a. 学校教育法による大学を卒業した者又は平成29年3月までに卒業する見込みの者 b. 学校教育法による短期大学若しくは高等専門学校を卒業した者又は平成29年3月までに卒業する見込みの者 c. 館長がa又はbに掲げる者と同等の資格があると認める者
受付期間	4月1日(金)～4月21日(木)(消印有効) 特定記録郵便による郵送のみ(持参不可)	
第1次試験	【教養試験(多肢選択式)】 5月21日(土) 試験会場：東京大学教養学部(東京都目黒区駒場3-8-1) 同志社大学京田辺校地(京都府京田辺市多々羅都谷1-3) 合格者発表 6月1日(水)	
第2次試験	【専門試験(記述式)、英語試験(記述式)、小論文試験*】 *小論文試験は総合職試験のみ 6月18日(土) 試験会場：東京大学教養学部(東京都目黒区駒場3-8-1)	
	【人物試験(個別面接)】 6月21日(火)～24日(金)、27日(月)～30日(木)、 7月4日(月)、5日(火) のうち指定する日 試験会場：国立国会図書館東京本館(東京都千代田区永田町1-10-1) 合格者発表 7月21日(木)	
第3次試験	【人物試験(集団討論*、個別面接)】 *集団討論は総合職試験のみ 8月1日(月)～4日(木) のうち指定する日 試験会場：国立国会図書館東京本館(東京都千代田区永田町1-10-1)	
	最終合格者発表 8月12日(金)以降	
採用予定数	若干名	若干名

次のいずれかに該当する者は、本試験の受験資格がありません。

- (ア) 日本の国籍を有しない者
- (イ) 国会職員法(昭和22年法律第85号)第2条の規定により国会職員となることができない者
 1. 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
 2. 懲役又は禁錮の刑に処せられて、その刑の執行を終わらない者又はその刑の執行を受けることのない者
 3. 懲戒処分により官公職を免ぜられ、その身分を失った日から2年を経過しない者
 4. 前3号のいずれかに該当する者のほか、国家公務員法(昭和22年法律第120号)の規定により官職に就く能力を有しない者

平成28年度 国立国会図書館職員採用試験案内

施設設備専門職員採用試験（大卒程度試験）

受験資格	1. 昭和62年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者 2. 平成8年4月2日以降に生まれた者で次に掲げるもの a. 学校教育法による大学を卒業した者又は平成29年3月までに卒業する見込みの者 b. 学校教育法による短期大学若しくは高等専門学校を卒業した者又は平成29年3月までに卒業する見込みの者 c. 館長がa又はbに掲げる者と同等の資格があると認める者
受付期間	4月1日(金)～4月21日(木)(消印有効) 特定記録郵便による郵送のみ(持参不可)
第1次試験	【教養試験(多肢選択式)】 5月21日(土) 試験会場：東京大学教養学部(東京都目黒区駒場3-8-1) 同志社大学京田辺校地(京都府京田辺市多々羅都谷1-3)
	合格者発表 6月1日(水)
第2次試験	【専門試験(多肢選択式)、専門試験(記述式)】 6月18日(土) 試験会場：東京大学教養学部(東京都目黒区駒場3-8-1)
	【人物試験(個別面接)】 6月21日(火)～24日(金)、27日(月)～30日(木)、 7月4日(月)、5日(火) のうち指定する日 試験会場：国立国会図書館東京本館(東京都千代田区永田町1-10-1)
	合格者発表 7月21日(木)
第3次試験	【人物試験(個別面接)】 8月1日(月)～4日(木) のうち指定する日 試験会場：国立国会図書館東京本館(東京都千代田区永田町1-10-1)
	最終合格者発表 8月12日(金)以降
採用予定数	若干名

次のいずれかに該当する者は、本試験の受験資格がありません。

(ア) 日本の国籍を有しない者

(イ) 国会職員法(昭和22年法律第85号)第2条の規定により国会職員となることができない者

1. 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)

2. 懲役又は禁錮の刑に処せられて、その刑の執行を終わらない者又はその刑の執行を受けることのない者

3. 懲戒処分により官公職を免ぜられ、その身分を失った日から2年を経過しない者

4. 前3号のいずれかに該当する者のほか、国家公務員法(昭和22年法律第120号)の規定により官職に就く能力を有しない者